

花いっぱい あいさついっぱい 輝く市田っ子

校長 山田 明

市田小の周りの風景が、麦秋の黄金色、田植えの新緑と、日に日にその彩を増しながら変化し、目と心を楽しませてくれています。

さて、日頃から市田小学校区連絡会の方々には、安全見守り隊として登下校支援など多くのサポートをいただいていることに感謝申し上げます。今回、市田小学校区・花いっぱい運動として夏の花ベゴニアの花苗をプレゼントしていただきました。

今週29日(水)の業間休みに、校区連絡会の方々にもご協力いただき、環境委員会とひまわり・ひばり学級の児童が花苗を植えました。お陰様で、児童が毎日利用する昇降口前が花いっぱいとなりました。

これから心を込めて水やりに励み、きれいに咲いた花々を観て、**児童はもちろん、保護者、地域の方々にも笑顔**になっていただきたいと願っています。



JRC登録式 5月20日(月)にJRC登録式をおこないました。JRCとは、青少年赤十字(Junior Red Cross)のことです。JRCの活動では、児童一人一人が「気付き」「考え」「行動する」ことが求められます。

毎日児童が取り組んでいる中で大切な活動は、「あいさつ」です。児童一人一人がすすんであいさつすれば、校内はもちろん、大里地域全体に明るく元気なあいさつと笑顔があふれます。

これからも、**全校児童152名が「すすんであいさつできる子」**となるよう全校で取り組んでまいりますので、保護者・地域の皆様には、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

陸上フェスティバル 先週24日(金)に5年生応援団のリードで励ます会(壮行会)が行われ、28日(火)、晴天のもと熊谷スポーツ文化公園・陸上競技場にて、陸上フェスティバルが開催されました。6年生になって2か月足らずの大会となりましたが、**27名全員が力いっぱい・汗いっぴいに競技に臨んでいました。市田小をリードする6年生が躍動し、光り輝いていた一日**でした。暑い中、温かい声援を送っていただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

今月の生活目標

6月学校生活目標

「よくできた」 目標値 100%	落ち着いた気持ちで ゆとりをもって	右側を歩きます。	ろうかは、静かに
			

「4月・5月のあいさつ」を振り返る

○毎朝、校門の前に立っていると子供たちや地域の方々から「おはようございます」と元気にあいさつをされます。その声と一緒に笑顔が輝いています。一声のあいさつが私たちの心を和ませ、活力を与えてくれます。

自分を取り巻く家族や地域の人に、教師や友達に元気で爽やかなあいさつを交わすことは、人と人との心をつなぐ架け橋であると思います。あいさつは「心の扉を開く第一歩」であり、豊かな人間関係を育むために大変重要なことだと考えています。

市田小の子供たちは、元気にあいさつをしてくれる子がとても多く、素晴らしいことだと思います。これからも「あいさつの輪」を広げ、学校をやさしくあたたかい空気のでいっぴいにしていきたいと思います。「相手の目を見てあいさつができる子供」を育てていきたいと思います。

6月は「廊下歩行」

○「正しい廊下歩行」と「登下校時にグリーンベルトを歩く」ことについて考えます。簡単そうでなかなか難しいテーマですが、根気強く取り組みます。